

プロフィール(2023年12月31日現在)



名称 株式会社 山口フィナンシャルグループ
 本社所在地 下関市竹崎町4丁目2番36号
 設立年月日 2006年10月2日
 資本金 500億円

山口フィナンシャルグループ子会社

会社名	所在地	業務内容	資本金 (百万円)	設立年月日	議決権所有割合(%)	
					当社	グループ会社 (当社を除く)
株式会社山口銀行	下関市竹崎町4-2-36	銀行業	10,005	1944. 3.31	100.0	—
株式会社もみじ銀行	広島市中区胡町1-24	銀行業	10,000	1941. 4.22	100.0	—
株式会社北九州銀行	北九州市小倉北区 堺町1-1-10	銀行業	10,000	2010.10. 1	100.0	—
ワイエム証券株式会社	下関市豊前田町3-3-1	証券業務	1,270	2007. 7. 3	60.0	—
株式会社ワイエムライフプランニング	下関市竹崎町4-2-36	投資助言・代理業務	100	2016. 6.30	100.0	—
株式会社保険ひろば	周南市五月町1-38	保険代理業務、銀行代理業務	40	2005. 8.23	90.0	—
株式会社井筒屋ウィズカード	北九州市小倉北区 船場町1-1	クレジットカード業務	100	1991. 1.10	100.0	—
株式会社やまぎんカード	下関市細江町2-2-1	クレジットカード業務	30	1983. 5. 9	100.0	—
もみじカード株式会社	広島市中区 銀山町4-10	クレジットカード業務	50	1982. 9. 6	100.0	—
ワイエムアセットマネジメント株式会社	下関市竹崎町4-2-36	投資運用業務	200	2016. 1. 4	90.0	—
ワイエムコンサルティング株式会社	下関市細江町2-2-1	各種コンサルティング業務	85	1992. 3.25	100.0	—
山口キャピタル株式会社	下関市竹崎町4-2-36	投資ファンド運営業務	96	1996. 4.30	100.0	—
ワイエムリース株式会社	下関市南部町19-7	リース業務	30	1983. 5. 9	100.0	—
株式会社ワイエム保証	下関市田中町6-1	信用保証業務	62	2003. 6.18	100.0	—
にしせと地域共創債権回収株式会社	下関市細江町2-2-1	債権管理回収業務	500	2020.12.15	90.0	—
株式会社YMFG ZONEプランニング	下関市竹崎町4-2-36	地域に関する調査研究・コンサルティング業務	30	2015. 7.21	100.0	—
株式会社YMキャリア	下関市竹崎町4-2-36	有料職業紹介業務	30	2019. 7.22	100.0	—
株式会社イネサス	下関市竹崎町4-2-36	福利厚生代行業務	50	2021. 1.27	100.0	—
地域商社やまぐち株式会社	下関市竹崎町4-2-36	地域製品の卸売・小売業務	50	2017.10. 2	14.9	65.9
株式会社データ・キュービック	下関市竹崎町4-2-36	DXコンサルティング業務	50	2018. 6.22	100.0	—
三友株式会社	下関市竹崎町4-2-36	不動産賃貸業務	50	1952. 6.18	100.0	—
もみじ地所株式会社	広島市中区胡町1-24	不動産賃貸業務等	80	1988. 4. 1	100.0	—

山口フィナンシャルグループ関連会社

会社名	所在地	業務内容	資本金 (百万円)	設立年月日	議決権所有割合(%)	
					当社	グループ会社 (当社を除く)
ワイエムセゾン株式会社	下関市竹崎町4-2-36	クレジットカード等の商品企画・開発業務	25	2007. 8.29	50.0	—
株式会社西瀬戸マリンパートナーズ	今治市大正町1-2-10	シップファイナンス業務高度化支援	20	2021. 7. 9	49.0	—

その他グループ会社

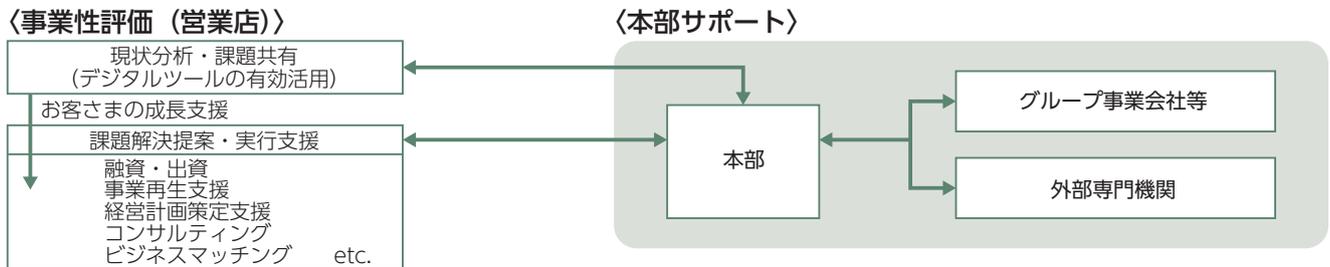
会社名	所在地	業務内容	資本金 (百万円)	設立年月日	議決権所有割合(%)	
					当社	グループ会社 (当社を除く)
株式会社KAIKA	下関市竹崎町4-2-36	クラウドファンディング業務	51	2015. 4. 1	—	50.0
株式会社バンカーズファーム	下関市竹崎町4-2-36	農業経営に関する業務	30	2020. 4. 1	14.9	85.1

中小企業の経営支援および地域活性化への取り組みについて

1. 事業性評価にかかる基本的な考え方

当社は、創業期、成長期、安定期、再生期等の様々なライフステージにあるお客さまが抱える本質的な課題を把握し、お客さまと共有します。その上で、お客さまの中長期的な企業価値の向上に資する最適なソリューションを提供し、その実行支援を行うことで、お客さまの成長を積極的にサポートします。

2. 事業性評価にかかる態勢



本部サポート（各銀行、グループ事業会社）

- 当社グループの強みである、多彩な専門性を持ったグループ事業会社と相互連携することで、お客さまが抱える経営課題を様々な角度から分析し、最適なソリューションを提供します
- お客さまとの接点拡大を図るため、2022年10月よりブロック営業体制を導入しました。これまで以上にきめ細やかな営業活動を展開するとともに、情報やノウハウの共有、人材育成を通じて、提供サービス・ソリューションの高品質化を図り、課題解決力を強化してまいります。

〈グループ事業会社等〉

ワイエムコンサルティング	<ul style="list-style-type: none"> • コンサルティングを通じて、長期的視点でお客さまの経営の持続性を支援し、課題解決に向けた最適なソリューションを提供することで、地域価値向上を図る • 事業承継を経営上のリスクとして捉え、継続循環的なコンサルティングを提供する • 人材育成のプラットフォームとして会員組織を運営し、お客さまの人的資本経営をサポート
ワイエムリース	<ul style="list-style-type: none"> • リース取引や割賦取引を通じて、お客さまの様々な設備ニーズにお応えするとともに、お客さまに効率化、省力化、費用平準化、資金有効活用を提供することで、地域の価値向上に貢献する • 設備ニーズに対し多様なサポートを行うことで、創業、新規事業、技術革新を促進し、地域の活性化に貢献する
YMFG ZONEプランニング	<ul style="list-style-type: none"> • 中央省庁、自治体や民間企業と連携した地域へのコンサルティング事業を通じて、中長期的視点で地域に新たな価値を創造する総合的な事業活動支援を行う • 地域課題の解決や国策と連動した地域実証事業を通じて、持続可能な地域社会エコシステムを構築する
YMキャリア	<ul style="list-style-type: none"> • 金融グループとしてこれまで培ってきた事業性評価活動を活用し、経営人財の紹介および経営戦略に紐づく副業・兼業を含めたソリューションを提供し、単なる人材支援ではなく地域の人的課題を解決する • 人材事業へ本格参入を検討している他の金融機関に対し、これまで蓄積してきたノウハウを基に早期事業立ち上げを支援
山口キャピタル	<ul style="list-style-type: none"> • 後継者不在企業に対する「サーチファンド事業」をはじめ、ファンドによるエクイティを活用した事業承継課題の解決、成長意欲のある企業への企業価値向上に向けた伴走型支援を行う • スタートアップ投資とスタートアップ企業の最先端テクノロジーを地域に展開し、お客さまの課題解決を図る
地域商社やまぐち	<ul style="list-style-type: none"> • 地域製品の販路開拓や営業代行、ブランディングを通じたお客さまの支援を行う • 地域経済の持続的拡大、バリューチェーンの活性化に資する仕組みを構築する
データ・キュービック	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft 365を中心としたクラウドサービスの提供、および業務支援システムの企画・開発 • データ蓄積～分析、AI活用を通じたデータドリブンの事業運営環境構築の支援 • 地域DXの発信拠点であるコワーキング施設Azure Hiroshima Baseの運営
KAIKA	<ul style="list-style-type: none"> • クラウドファンディング事業を通じた新たな資金循環の仕組みを構築 • テストマーケティングの場を提供し、お客さまの新たなビジネスの創出や商品開発の支援
イネサス	<ul style="list-style-type: none"> • 地域のお客さまへの売上拡大のための情報発信、顧客接点増加の支援を通じた連携を行い、多くのお客さまを巻き込んだ地域循環型の福利厚生サービスを構築・提供
にしせと地域共創債権回収	<ul style="list-style-type: none"> • 地域のお客さまに対する再生支援を中核業務に据えた債権回収会社（サービサー） • 地域のお客さまの経営改善ならびに再成長に向けた地域経済エコシステムを構築し、西瀬戸地域を中心とした地域経済の活性化を図る
西瀬戸マリパートナーズ	<ul style="list-style-type: none"> • シップファイナンス業務の高度化支援、海事産業に携わるお客さま同士の交流促進の仕組みを構築

〈外部専門機関〉

外部機関			外部専門家
福岡県	山口県	広島県	
九州工業大学、北九州市立大学 九州歯科大学、産業医科大学 西日本工業大学 北九州産業学術推進機構 (FAIS) 福岡県産業・科学技術振興財団 (IST) 九州ニュービジネス協議会 北九州活性化協議会	山口県 山口大学 宇部工業高等専門学校 やまぐち産業振興財団 山口県産業技術センター	広島大学 広島工業大学 県立広島大学 広島修道大学 近畿大学工学部 広島県立総合技術研究所 ひろしま産業振興機構	中小企業診断士協会 経営コンサルタント
中小企業基盤整備機構	地域経済活性化支援機構 中小企業活性化協議会	中小企業支援ネットワーク	

3. 中小企業の経営支援に関する取組状況

(1) 創業・新規事業開拓の支援

創業期におけるお客さまに対して、資金面のみならず事業展開において必要となるソリューションを幅広く提供し、創業期から成長期・安定期へのステージアップを支援します。

具体例として、当社グループは山口大学と連携し、現役学生・教職員・卒業生が立ち上げる事業を主な投資対象とする投資ファンド「Fun Fun Drive投資事業有限責任組合」の設立や、同大学敷地内に無料起業サロンを設置するなど、地域スタートアップの立ち上げおよび成長を支援する取り組みを行っています。

	スタートアップ投資実績 (件数・実績)	
2022年度上期	5件	2億円
2023年度上期	3件	0.8億円
累計	67件	40億円

(2) 成長段階における支援

事業拡大に向けたビジネスマッチング

事業拡大を志向するお客さまの課題やニーズに応え、ビジネスマッチング等により成長を支援します。日々蓄積されるグループの膨大な顧客情報は当社の重要なリソースであり、これらを活用してお客さま同士がWIN-WINでともに成長する最適なビジネスマッチングを繋げていきます。

	ビジネスマッチング成約件数		
	山口	もみじ	北九州
2022年度上期	443件	256件	139件
2023年度上期	273件	264件	92件

M&Aの支援体制

当社グループ会社であるワイエムコンサルティングでは、お客さまの経営課題に対して様々なソリューションを提供しています。成長段階におけるお客さまに対しては、販路拡大やM&Aなど、幅広いコンサルティングを行うことでお客さまの事業拡大に貢献します。

	M&A成約実績
2022年度上期	23件
2023年度上期	31件

成長企業に対して人財確保の面からサポート

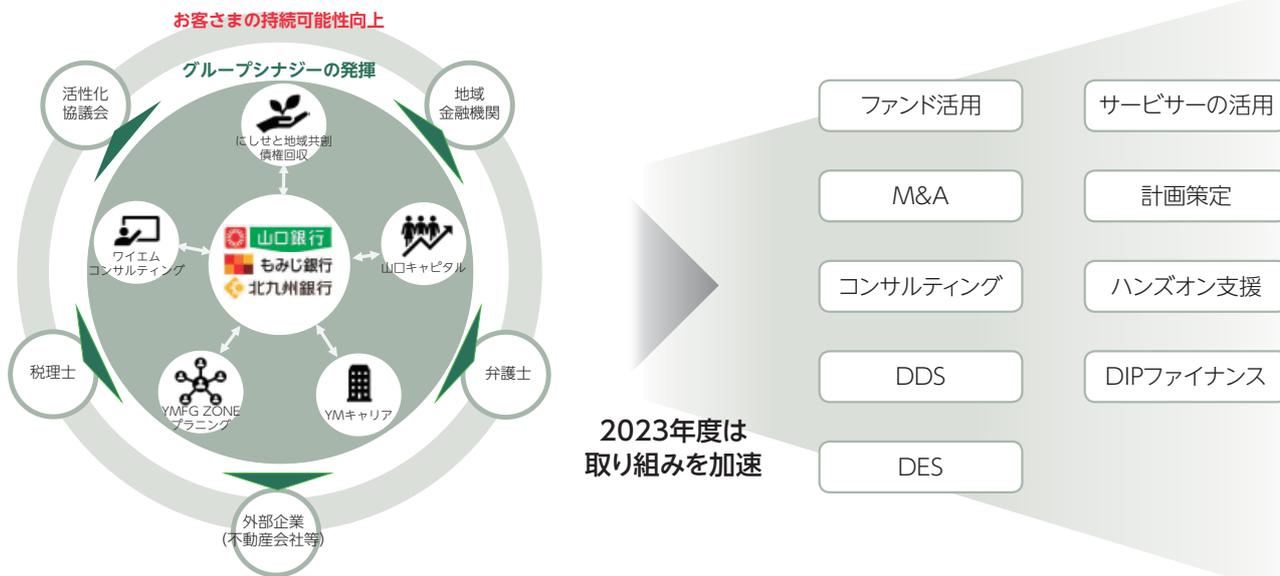
当社グループ会社であるYMキャリアでは、YMFGの幅広いネットワークを活かし、地域のお客さまが抱える経営課題を「人財」の面でサポートします。都市部に滞留する優秀な人財と地域企業とを結びつけ、経営者の右腕となるような経営層およびミドル層や、副業・兼業人財の紹介等を通じ、お客さまの多様なニーズにお応えします。

	人財紹介成約実績
2022年度上期	108件
2023年度上期	115件

(3) 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

2022年7月より、銀行とグループ事業会社が連携し、グループ横断的な組織体として事業再生検討会（協議体）を立ち上げるなど、2022年度は事業再生・再成長に注力するための基盤を整えました。

2023年度からはこうした体制を有効活用し、様々な観点からのアプローチによる多彩なソリューションの提供を実施することで、課題を有する地域事業者さまへの支援を加速させていきます。



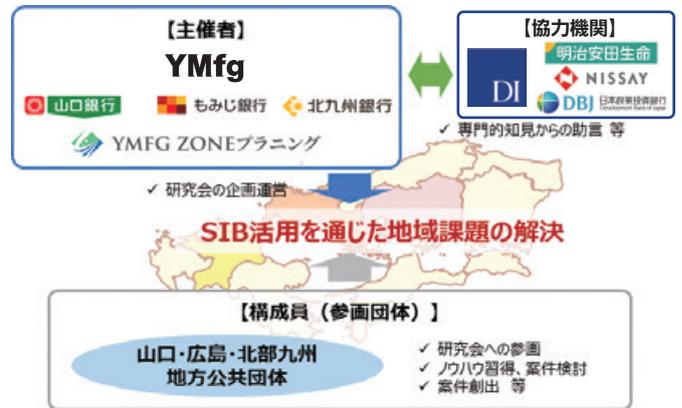
4. 地域活性化に関する取組状況

地方創生コンサルティングによる地域活性化

SIB (ソーシャル・インパクト・ボンド)

当社グループは、新たな官民連携手法の一つとして注目される「ソーシャル・インパクト・ボンド (以下、SIB)」の活用促進を一段と加速させるため「SIB研究会」を2022年10月31日に設立しました。地域の自治体が集まり、SIB事業のノウハウ取得や情報交換を通じた具体的な案件形成に寄与することを目的としており、事例研究を交えた勉強会等を実施しています。

設立当初の構成員は10自治体でしたが、2023年11月時点における構成員は21自治体と倍増しており、自治体からの高い関心を集めています。



LABV (Local Asset Backed Vehicle : 官民協働開発事業体)

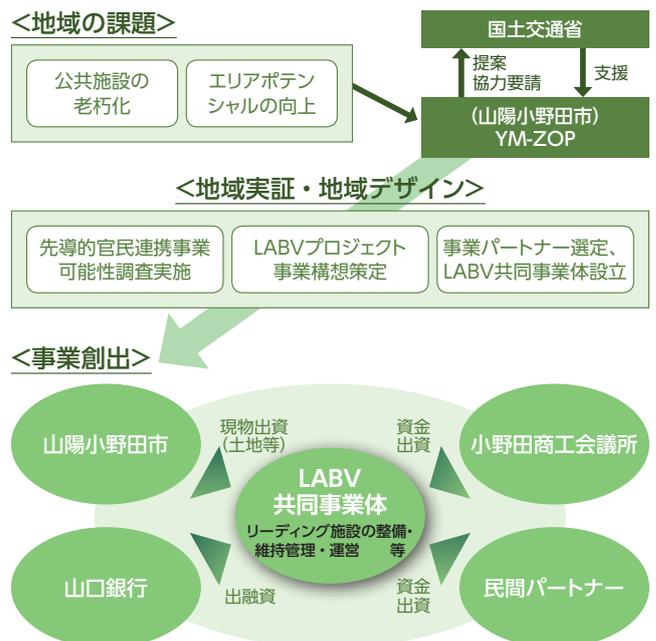
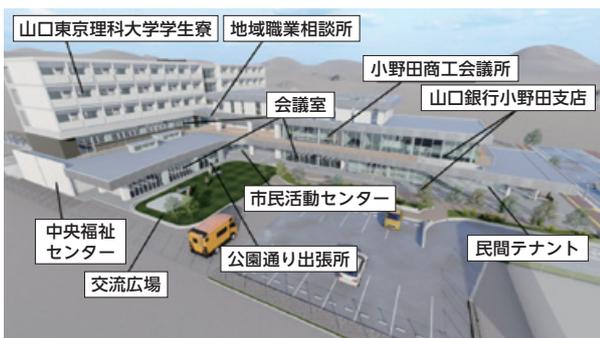
LABVとは、自治体が保有する土地の現物出資と民間事業者等からの資金出資を合わせて組成されるLABV共同事業体を実施する官民連携による手法です。現在、山口県山陽小野田市において当社グループが中心となって、複数の市有地を連鎖的に開発する街づくりプロジェクトが進行しています。

2024年4月には同施設に山口銀行小野田支店、および西ノ浜出張所が移転を予定しております。また山陽小野田市の中央福祉センターや市民活動センターのほか、小野田商工会議所も入居を予定しており、同一施設内で様々なサービスをご利用いただけます。

このようなLABVを用いた本プロジェクトは全国初の取り組みであり、2023年2月には「2022年度地方創生SDGsの達成に向けた官民連携取り組み事例」において、最上位の賞である「内閣府地方創生推進事務局長賞」を受賞。同年3月には「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」において、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）より表彰を受けました。

今後はこうした取り組みを全国の自治体にも波及させ、広く地域の活性化に貢献していきます。

※LABV…自治体が所有する土地の現物出資と民間事業者等による資金出資をあわせて組成する共同事業体が事業実施を行う新たな官民連携手法のひとつ



長門湯本温泉における地域共創プロジェクト

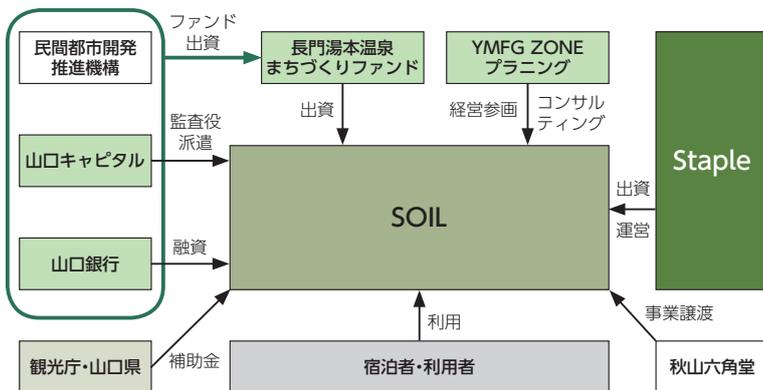
山口銀行、YMFG ZONEプランニング、山口キャピタルは、長門湯本温泉の老舗旅館「六角堂」が事業承継への課題を抱えていたことから、旅館再生等を手掛ける外部企業や地域の事業者とともに、長門湯本温泉を拠点とした周辺地域の活性化や観光振興を目指す地域共創プロジェクトを進めております。

取組背景

長門市とは2017年9月に「地方創生に係る包括連携協定」を締結しており、長門湯本温泉観光まちづくりの推進や創業支援・事業承継など地域課題解決に向けた活動を行ってまいりました。

その中で、長門湯本温泉の老舗旅館「六角堂」の事業承継におけるニーズを把握し、当社グループ3社が連携することで地域としての「面的再生」を加速していく地域共創プロジェクトの立ち上げに至りました。今後もこうした地域課題に対し、YMFGのグループシナジーを発揮し、一丸となって取り組んでいきます。

【スキーム図】



地域事業者等との連携を通じた持続可能な日本酒の発売

地域商社やまぐちは、地域活性化に寄与することを目的とし、マックスバリュ西日本株式会社、三菱食品株式会社中四国支社及び酒井酒造株式会社と連携し、山口県産山田錦の規格外米を使用した、日本酒「きおけきもと」（下左写真）を発売いたしました。

取組背景

生活スタイルの変化により、日本酒出荷量が全国的に減少する中、高い酒質を誇る山口県産の日本酒は出荷量が増加傾向にありますが、一方で酒米を磨く一連の過程におけるエネルギー消費や、副産物である米粉の利用先の確保、規格外米の取り扱いという課題を抱えています。

そうした課題を踏まえ、本商品は酒井酒造が永年に亘って蓄積した高い醸造技術を背景に、米の磨きを抑えることで精米工程におけるロスの低減を実現するとともに、原材料に規格外の山田錦を使用することで、資源の有効活用も図られております。今後も、地域の生産者の想いや技術が詰まった商品を地域内外で循環させていくことで、サステナビリティ向上に資する発信を続けてまいります。



【参画事業者の役割】

事業者名	役割
地域商社やまぐち株式会社	商品開発に係るトータルコーディネーター
マックスバリュ西日本株式会社	中四国・兵庫に展開する地域密着型のスーパーマーケットとして商品販売を実施
三菱食品株式会社 中四国支社	食品流通業が有する商品設計に関する知見やノウハウの提供、流通業態への販売と物流機能の提供
酒井酒造株式会社	現代では珍しい木桶での酒造りを行っており、永年に亘り蓄積した日本酒の醸造技術を提供

山口銀行女子ハンドボールチーム「YMGUTS」

山口県東部は伝統的にハンドボールが盛んであるという地域特性を活かし、地元で働きながらスポーツを通じて地元を元気にしてもらいたいという願いで、2018年4月にYMGUTS（ワイエムガッツ）を結成しました。メンバー全員が山口銀行の行員であり、フルタイムで働きながら業務終了後練習に励んでいます。2022年8月にはチーム結成以来目標としていた、クラブチーム日本一を決める大会である「ジャパンオープントーナメント」で初優勝し、また2023年6月に開催された社会人選手権では、日本トップリーグに所属するチームを抑えて6位に入るなど、競技レベルも着実に向上しています。

YMGUTSの 目指す姿

- 地元から愛されるチームづくりを行うとともに、スポーツと仕事を両立し、女性の働き方の一つのモデルとなる
- ハンドボールを通じて地域コミュニティを構築し、多世代交流やジュニア世代の育成を行う
- 「YMGUTS×α」で、ハンドボールの競技力向上および地域スポーツの振興、健康な暮らしづくりに貢献する

主な取り組み

- チーム運営を通じたスポーツ振興への貢献
- ハンドボールと仕事の両方に対してプロフェッショナルの意識を持つこと、夢に向かって頑張ることの意識を子供たちや学生に伝える活動を展開
出張GUTS（地元の小学校や中学校への訪問授業）
- 地域イベントへの参加や地域と一体になり盛り上げる活動を展開
湯野温泉観光大使に就任し、温泉のPRに向け地域の事業者と連携した取り組みを実施

YMGUTSの成績

- 2023年 6月 高松宮記念杯第11回全日本社会人選手権大会「ベスト6」
- 2023年 8月 特別国民体育大会・中国ブロック大会「準優勝」
- 2023年10月 特別国民体育大会『燃ゆるかごしま国体』出場
- 2023年12月 第75回日本ハンドボール選手権大会「ベスト16」



YMGUTS杯
(2023年9月)



ハンドボール指導
(2023年9月)



周南市消防署一日指令課長就任
(2023年11月)



日本ハンドボール選手権大会
(2023年12月)